

公衆衛生事業部 活動報告

第2回生涯教育研修会

- ✿実施日：令和7年7月17日(木)～23日(水)
- ✿開催方法：オンライン(オンデマンド配信)
- ✿申込者数：101名 ✿再生回数：225回
- ✿内容：「ライフコースアプローチの観点からの歯科保健」
- ✿講師：新潟大学大学院医歯学総合研究科
口腔保健学分野 教授 葭原 明弘 先生
- ✿アンケート結果（回答数 59名、一部抜粋）

【講義の内容について】

回答者全員が“理解できた”“概ね理解できた”と回答

○実践例の紹介があり理解が深まった

- ・噛めない子どもへのアプローチ方法が活用できると思った
- ・これまで関わった対象者の事例を振り返ることができる内容だった

○スライドがわかりやすく、説明が丁寧だった

- ・ライフコースアプローチで重要な点について、資料がわかりやすく理解が深まった
- ・図の解説なども丁寧で、わかりやすい講義だった

【実務への活用度について】

○栄養指導場面で活用できる

- ・乳幼児の健診や個別相談などで、噛めない・丸飲みなどの相談を受けた際、多方面から原因を模索するのに使える内容であった
- ・子どもへの食育にも説得力を持って臨めると感じる

○情報発信の際に活用できる

- ・栄養だよりなどで活用できると感じた
- ・食育講座で歯科保健分野を組み入れることができる

回答者の86%が“おおいに活用できる”“活用できる”と回答

歯科保健分野と栄養分野との関連性について、具体的な事例やデータを用いたわかりやすい説明により理解を深めることができました。

切れ目のないアプローチを行うために、“それぞれの担当が自分の範囲を少しはみ出す”ことが多職種連携にもつながり、さらに効果的なアプローチにつながるという再認識もでき、非常に有意義な研修会となりました。